



☆☆☆ 学びの羅針盤 ☆☆☆

Learning Compass

きたえ ふれあう 富沢っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ
保護者・地域に帰します！



◇教育目標：夢をもち 未来を拓く子ども

◇重点目標：人・社会・未来とつながるWell-being2022 ～学び合う・教え合う・認め合う・助け合う・励まし合う子どもの育成～

笑顔の種を蒔き、花を咲かせ、そこに喜びを感じる子

校長 大野 昌広

今年度も新型コロナウイルス感染症の感染対策に追われ、日本中の多くの学校の教育活動が中止や延期、制限がなされました。このような状況のなか、本校は、「学びを止めない」という強い気持ちを持ち、教職員が一丸となり、子どもたちの教育に邁進してまいりました。とりわけ、特認校・小規模校である本校の特徴を生かし、第2学期からは感染予防を十分に行いながら、Withコロナに舵を切りました。保護者・地域の皆様のご理解・ご支援を得ながら、学芸会や一輪車参観日等の人数制限なしの開催、PTA諸活動についても行うことができました。

文部科学省の方針によると、4月1日からは原則マスク着用を求めないことになっています。日本、そして、世界が大きな苦難に包まれた約3年間でした。新型コロナウイルス感染症対策の象徴のひとつである「マスク」から解放されるというのは、いつか、この日が来るだろうと思いつつ、いざ目の前にして立ち止まると、拭いきれない戸惑いや不安があります。学校は、安全・安心が基本。子どもたちはもとより、保護者、地域の皆様から信頼される学校を目指して万全な感染対策等に努めてまいります。

□子どもたちを笑顔で迎え、笑顔にさせ、家庭や地域に帰す学校

私は昨年4月の本校着任以来、保護者・地域の皆様に「本校の教職員は、子どもたちを笑顔で迎え、笑顔にさせ、家庭・地域に帰します」と繰り返しお話ししてきました。そのために、教職員には、日頃から笑顔を絶やさず、毎朝、一人一人の子どもたちを全力の笑顔で迎え、授業や行事等の活動をとおして笑顔にさせ、笑顔で各家庭・各地域に帰すように強くお願いしました。富沢小学校の先生方は、「明るくて元気がいいですね」と言われるようになりました。大変ありがたく、うれしいことだと感じています。保護者や地域住民の皆様の信頼と負託に応えられるように、引き継ぎ常に子どもに寄り添った教育活動に邁進していきます。

□笑顔の種を蒔き、花を咲かせ、そこに喜びを感じる子ども

3月18日に挙行された第121回卒業証書授与式のなかで、私は4名の卒業生たちに次のようなお祝いの言葉を贈りました。一部省略して以下掲載します。

卒業生の皆さん。あなたがたの小学校生活の大半は、世界が一つの大きな災いの渦にのまれた混乱の中になりました。ずいぶんつらい思いや悔しい思いをさせました。緊急事態宣言による長期の学校閉鎖、マスク着用や手洗い消毒、授業や学校行事の中止、延期、縮小。しかし、このような中であっても、あなたがたは絆を深め、全校の先頭に立ち、行動してくれました。ありがとうございます。本当にありがとうございます。たくさんの困難や我慢は何事にも代えがたい経験として、これからの新しい道を歩む糧にしてほしいと願っています。

私は本校に着任以来、保護者・地域の皆様に「本校の教職員は、子どもたちを笑顔で迎え、笑顔にさせ、保護者・地域に帰します」と繰り返しお話ししてきました。卒業生の皆さん、明日からは、皆さんの番です。あなたのご家族やあなたがこれから出会う人やあなたの友達、あなたの大切な人に笑顔という種をまき、花を咲かせ、そこに自分の幸せを感じる生き方をしてほしいと思います。どうか、笑顔の似合う素敵な人になってほしいと思います。

世界情勢は刻々と変化しています。自然災害も多発しています。私たちの平和や日常生活が脅かされる予期せぬ事態が突然起こる世の中です。未来をたくましく生き抜くため、現実を見極め、仲間と連帯し、自分らしく、朗らかな若者に、そして大人への階段を歩んでください。

来年度は、自らの言動で自分の周囲の人たちを笑顔にさせ、その笑顔をみて、自分の幸せを感じる子どもの育成に力を注ぎたいと思います。

□人・社会・未来とつながるWell-being2023～学び・教え合う、認め・高め合う子どもの育成～

2月24日参観日に令和5年度の重点教育目標をお知らせいたしました。メインとなる目標「人・社会・未来とつながるWell-being」は変わりませんが、サブタイトルを「学び・教え合う、認め・高め合う子どもの育成」といたしました。「学び・教え合う」とは、ICT等の適切な活用や教師以外からの学ぶ場等を設定し、個別最適な学びと協働的な学びをバランスよくミックスした教育活動を実践するということ、「認め・高め合う」とは、縦割り班等の活動を重視し、子どもたちが互いの個性等の違いを認め合い、その多様性を尊重し、学校全体として共生を構築するということ。令和5年度の富沢小学校は、子どもの育ちがさらに実感できる学校を目指していきます。

本日、学校の一年が修了を迎えます。保護者・地域の皆様からの支えがあり、今日を迎えられたことに感謝を申し上げます。ありがとうございました。次年度も、保護者・地域の皆様のご理解・ご支援のもと、教職員一同、最善を尽くして子どもたちの成長に寄与したいと思っています。令和5年度も引き続きよろしくごお願い申し上げます。

お別れ会

3月10日(金)お別れ会が開かれました。卒業していく6年生に感謝の思いを伝えるとともに富沢小学校の思い出の一つとして、全校で取り組む行事です。令和5年度前期児童会メンバーの初仕事でもあります。

前半は「王様誰だ」というゲームと「うお、とった」というゲームをしました。1年生から6年生までみんなで楽しめるゲームを考えてくれたのは、児童会の新メンバー。とても頼もしく感じました。



後半は学級からの出し物です。ダンスあり、クイズあり、楽器演奏に思い出スライドショーと多彩な演目に時間を忘れて楽しむことができました。

最後に6年生一人一人から在校生に向けてメッセージを伝えました。



行事の後、感想発表の時間を設けるのですが、事前に原稿を用意してなくても、堂々と、自分の感じたことを発表します。

6年生からのメッセージも、在校生の心に残るものとなりました。

体育館照明 LED化

体育館の照明がこれまでの水銀灯からLEDに交換されました。

やぐらを組んでの高所作業。工事の様子を見に行っただけの子もその高さに驚いていました。

数年前に梁の上にあがってしまったボールも落としていただきました。

点灯まで時間がかからず、さらに明るい!!

寿命は10年くらいだそうです。

富沢っ子の活動の幅が広がります。



4月の予定

- 6日(木) 入学式 始業式 着任式
- 15日(土) 参観日 PTA総会
- 17日(月) 振替休業
- 18日(火) 全国学習・学力状況調査
- 18日(火) ~ 21日(金) 個人懇談

第121回卒業証書授与式

3月18日(土)卒業証書授与式が行われました。ここ数年間は、入場者数に制限を設けて行ってきましたが、今年は全校児童、卒業生保護者、在校生保護者、地域の方が一堂に会して行うことができました。



今年の卒業生は4名です。

厳かで暖かい式になりました。

お世話になりました

この度の人事異動で4名の職員が本校を去ることとなりました。本校在任中は様々なご支援をいただき、ありがとうございました。

期限付教諭	新谷 美弥子	任期満了
事務職員	城 智律	退職
学習指導員	田村 綾	任期満了
学校司書	野上 由紀子	旭川市立青雲小学校
教員業務支援員	小林 すみれ	任期満了

「4月から富沢小学校で勤務です。」と教育委員会から連絡を受けた時に「!!! ☆彡(笑)」となったのが今から3年前。赴任先が旭川市内と決まった日から、各学校のホームページを限なくチェックする日々の中で、マウスをクリックする手が一瞬止まったのが、この富沢小学校でした。コロナ禍で富沢っ子活動が制限される中ででしたが、豊かな自然に囲まれ、何事にも一生懸命な子どもたちと熱心で愉快な保護者の方と過ごした3年間は、本当に本当にほんとに~に幸せでした。とは言え、4月から旭川市内に居ます。ですから、「さようなら。」ではなく「また、いつかどこかで!」3年間、ありがとうございました。

城 智律

私が富沢小学校にきたのは、2020年の10月でした。学習指導員として、9か月間皆さんと一緒に勉強して、給食を食べて、とても楽しく過ごしました。翌年の7月から担任になり、1年9か月間。お世話になりました。

社会見学へ行ったこと、川へ入って、魚やヤゴを捕まえたこと、クロナンをして、シマエナガに出会えたこと、学芸会で一緒に歌ったこと、宝の思い出となっています。とても楽しかったです。ありがとうございました。

新谷 美弥子

4月6日の流れ

登校	8:00 ~ 8:10 (普段通り)
着任式 始業式	1校時
入学式	2校時 (10:00 ~)
下校	11:30

上靴を忘れないように

春休み中の緊急連絡

富沢小学校 0166 - 62 - 6207